

国際ロータリー第2730地区

高鍋ロータリークラブ 会報



会長 中武 功見
副会長 多賀 学昭
幹事 岩本 正志

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

例会場 ホテル泉屋 2F

事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋1368-4
ホテル泉屋内 TEL・FAX 0983-21-1636

第2274回 令和5年11月9日プログラム

- | | |
|---------------|-----------|
| 1. 点 鐘 | 7. BOX披露 |
| 2. ロータリーソング | 8. 各委員会報告 |
| 四つのテスト | 9. 点 鐘 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 10. |
| 4. 会長の時間 | 11. |
| 5. 幹事報告 | |
| 6. 出席報告 | |

高鍋ロータリークラブテーマ

『明るく居心地の良いクラブから、希望の種子を』

第2730地区ガバナー 池ノ上 克
中部グループガバナー補佐 長嶺 貴臣
RI 会長テーマ

『世界に希望を生み出そう』

第2730地区テーマ 『平和を求め、希望あふれる、
明るいロータリーライフを進めよう』

11月の月間テーマ

ロータリー財団月間

本日の例会案内

- * 血圧測定
- * ポリオBOX
- * 財団月間卓話—井上博功君

次週例会案内；11月16日（第2275回）

- * 内外卓話
- * ポリオBOX
- * 例会終了後プログラム委員会

第2273回 例会内容（11/2）

☆会長の時間

会長 中武 功見 君

皆様お疲れ様です。

昨日から霜月（11月）になったにも拘らず、気候が逆もどりしてしまい、本日も汗ばむ気温になっているようです。高鍋はピンク・白・赤色のコスモスが満開ですが、紅葉を楽しむことができるまでには、まだまだ時間がかかりそうな今日この頃ですが、本日も高鍋ロータリークラブ例会に参加していただき、誠にありがとうございます。また、先週は池ノ上克ガバナーをお迎えしての公式訪問例会でしたが、すべての会員の皆様のご協力をいただきましてホーム出席率が100%を達成いたしました。皆様方に深く感謝し心より御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。加えまして、この公式訪問100%出席要請を何度もしていただいた、関出席委員会委員長並びに出席委員会の皆様や、平山会員・SAAの皆様・岩本幹事、さらに川南の会員の出席を促進頂きました野添直前におかれましては御礼を申し上げます。続くクラブフォーラムにおきまして、「クラブ奉仕への取り組み状況と意識について」を発表頂いた福岡クラブ研修委員長と「クラブの強みと弱み（クラブが抱える問題）



について」を発表頂いた藤本クラブ戦略計画・危機管理委員長にも心より御礼申し上げます。ありがとうございます。

ここで皆様に、お詫びしないといけないことが一つあります。それは、毎年恒例のゲストである宮崎日日新聞高鍋支局長の席が空席だったことです。池ノ上ガバナーと長嶺ガバナー補佐の目の前の席で大変目立つところの空席で、お二人とも不思議に感じていたことと推察いたします。そしてなにより皆様方も、心の中でまだお越しにならないな～と不安に感じていたことと思います。私もどうしたんだろうと思いながら、きっと大きな事件かスクープが入り遅れているのかな～と思いながらもガバナー公式訪問例会が終了してしまいました。のちにこの結果は、私が最終確認を怠っていたことが原因で、支局長との調整がうまくできていなかったことが判明いたしました。

これは私の不徳の致すところで、100%参加していただいた会員の皆様や、池ノ上ガバナー・長嶺ガバナー補佐・お二人のビジター、そして宮崎日日新聞の清水高鍋支局長に大変なご迷惑をおかけしてしまいました。改めましてこのような高い席からではございますが、深くお詫び申し上げます。申し訳ございませんでした。

この事は、昨日ガバナー事務局の佐藤地区幹事に電話で一報としてお詫び申し上げ、本日書面でご報告いたします。また、清水支局長には昨夜高鍋支局に訪問し、この顛末のご報告とお詫びを申し上げてきました。その際に、池ノ上ガバナーのアドレスの要約をお話したところ、実

際に取材していないので記事としては紙面スケジュールの関係もあり、大きく取り扱うことはできないが、ミニミニというコーナーでご紹介いただけるというお返事をいただきました。また、毎週の例会の内容や高鍋ロータリークラブのイベント情報をお知らせいただければ、時間のつくところには取材をさせて頂きたいと、ありがたいお言葉を頂戴いたしました。まさに怪我の功名とはこの事でしょうか。前置きがずいぶん長くなってしまいました。気分を一新して会長の時間に入らせて頂きます。

今月11月は、ロータリー財団月間となっています。まずはロータリー財団関係の話をしないとイケないところですが、本日の雑誌紹介でこのことは話に上るでしょうし、来週には財団月間卓話がありますので、ここは違う話から始めたいと思います。

今を遡ること25年前、1998年に青年会議所のGTSというプログラムで、タイに1週間ほど井戸掘りに行きました。このGTSとは、グローバル・トレーニング・スクールの略語で、日本青年会議所が世界中の発展途上国で支援活動を行う活動で、日本の10地区で担当していました。

宮崎青年会議所が所属する九州地区協議会は、ベトナムとタイがその支援対象国でした。その時、私は九州地区協議会の副会長をしていた関係で、九州各地の青年会議所メンバー30名ほどで、タイの東北地域のウドンタニーという村で小学校の井戸掘りと水道設備作りを行いました。このウドンタニーという村は、東に5キロほどでラオス・南東に20キロくらいでカンボジアという場所で、麻薬の売人や地雷に気を付けないといけない地域でとても危険なところでした。村ではホームステイで、一軒に4～5人で泊まらせていただきました。一軒家と言っても、高床式で床の下には牛や豚が飼われているような家で、トイレは屋外に汲み取り式の小屋のようなもので、トイレトペーパーはなく水瓶からひしゃくで水を取り、洗い流すというものです。到着してのお茶のおもてなしには、カナブンを炒ったおやつが出て、その硬い羽根と頭を取り食べる、そんなおやつでしたが湯で落花生のようで大変おいしかったことを覚えています。翌朝、外の小屋で用を足した後に足元を見ると、昨日のおやつで出たようなカナブンが沢山いて、なんとも言えない気分でした。このタイでの生活でもう一つ大変だったのが食事で、箸やスプーンなどは使わず右手で食べるということです。お米はもち米で、添えられているおかずと混ぜながら右手で食べるのですが、これはすぐに慣れました。井戸掘りの話ははしょりますが、最終日の夜には村を挙げての『精霊の祭り』というものを行っていただきました。これはろうそくやランタンだけのお寺で、村の子供一人一人がお祈りしながら手首に麻ひもを結んでくれるもので、一説によるとミサンガの起源だということです。なんとも神々しいお祭りでした。このような体験は、私の中の本当の宝物のようです。

このような取り組みをロータリーでもできないものかと考えると、ロータリー財団の補助金の活用があります。高鍋ロータリークラブで、石田さんを中心に取り組ん

でいるミニタグラグビーは財団のDDF(地区財団活動資金)地区補助金を活用しています。これを日本以外の国との連携をとることができれば、最低予算30,000ドル(約450万円)のグローバル補助金を使えるかを検討していきたいと思っております。もちろん高いハードルが沢山あることではと思いますが検討と研究に値するものだと思います。

それでは、本日もこの例会が、少しでも皆様方の入りて学ぶ機会になればと思います。どうぞ最後までロータリーをお楽しみください。

☆幹事報告

幹事 岩本 正志 君

<文書案内>

*11月のロータリーレポート

1ドル=149円



☆月初めのセレモニー

お誕生日おめでとうございます♥



野添君 川上君 甲斐君 高橋君

結婚記念日おめでとうございます♥



藤本君 近藤君 井上君 長谷川君 坂田君



雑誌紹介
広報雑誌 IT 委員 緒方君



募金の件
曾我部君

☆BOX披露 親睦活動委員長 岩切 一浩 君
 <ニコニコ・財団・米山BOX>

【茂木晃君】財団月間に因んで。

【藤本範行君】結婚記念祝いを
 していただきましてありが
 とうございます。

【野添勝久君】誕生日祝のお礼。
 ありがとうございます。

【長谷川修身君】結婚記念祝のお返し。有難うございます。

【坂田師通君】結婚記念祝のお返し。有難うございます。

【高橋康朗君】誕生日祝のお返しとして。

【甲斐宏昌君】誕生日祝のお返しとして。

【近藤真司君】結婚記念祝のお返し。有難うございます。



☆出席報告 出席委員 長濱 博 君

出席状況 (11/2)

会 員 数	41 名
出席会員数	33 名
ホーム出席率	82.50%
前々回修正出席率	85.00%



ソングリーダー
川上幸子君



ピアノ演奏
森幸子さん



本日の食事

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1、真実かどうか
- 2、みんなに公平か
- 3、好意と友情を深めるか
- 4、みんなのためになるかどうか

「ロータリーの目的」

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励しこれを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1. 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2. 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3. ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4. 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

ロータリアンの行動規範

ロータリアンが使用するために次の行動規範が採択された。

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

- 1) 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
- 2) 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
- 3) 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
- 4) ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。
- 5) ロータリーの会合、行事、および活動においてハラスメントのない環境を維持することを支援し、ハラスメントの疑いがあれば報告し、ハラスメントを報告した人への報復が起こらないよう確認する

『メイクアップしましょう』

中部グループ各クラブメイクアップ会場

出席委員会

月	宮崎南 宮崎東	宮崎観光ホテル ニューウェルシティ宮崎
火	宮崎 西都 宮崎アカデミー	宮崎観光ホテル あかのや 宮崎大学地域デザイン棟 (第2・第4)
水	宮崎北 佐土原	宮崎観光ホテル ワールドコンベンションセンターサミット
木	宮崎中央	ワールドコンベンションセンターサミット
金	宮崎西	宮崎観光ホテル